

## 1. 基本方針

震災から4年が経過したものの、運営状況は一向に変わらず、加えて本年度は、介護保険制度の改正を控え、事務量の増加が見込まれるものの、法人運営の将来を踏まえ、昨年同様に、新たな財源確保（補助金・助成金等）や人材確保のための環境整備の提案等について取り組む。

## 2. 具体的な内容

### ① 財源の維持確保

#### ・ 収入の確保

（経費を要する物品等に対し、民間の助成及び補助制度を見つけ活用、また、人材確保については、関連機関の支援事業等を活用し効果を上げる。）

#### ・ 支出の見直し

（早目の修繕や改善を行うことで、大きな経費と成りかねない支出を抑える。）

#### ・ 様々な試算に心掛ける

（収支を実行する前に何が効果的なのかを見極めるため、また、どれだけ無駄をなくし節約するかを心掛ける。（無駄を減らす。））

### ② 人材確保

- ・ 職員不足は、財源に大きな影響を及ぼすことから、人材確保に関する広報や呼掛け、環境整備がどの程度できるか等を提案して行く。

### ③ 後方支援の役目を担う

- ・ 各事業所が活動し易いように、従来通り事務的後方サポートを行う。

## 3. その他

- ① その他必要時に必要な内容を伝達できるよう、適宜の勉強会を開催